

## 学校評価シート（自己評価）

愛隣 幼稚園

### 1、園の教育目標

「つよい体やさしい心の子どもに育てる」を学園理念とし、総合的な経験や具体的な活動を通して情緒の安定した安全な生活を送り、心身の健全な発達を図る。

子育て付加事業により、保育者の思いをサポートしながら、子育て環境の活性を図り社会的役割を果たす。

- 一、心身共に健康で明るい子ども
- 一、がまん強く、頑張りのきく逞しい子ども
- 一、優しく素直で、思いやりのある子ども
- 一、ご挨拶の出来る子ども

### 2、具体的な目標や計画

- ・個々の子どもの発達の状況を理解・把握し、適切な保育を行うようにする。
- ・好きな遊びや楽しい経験を共有し、子どもとの信頼関係を築く。

### 3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
指導計画・日誌が作成されているか	B	ねらいが達成できるように、子どもの現況や天候なども考慮してきた。他の学年にも活動を知らせ、共通理解が必要だと思う。
教職員間で子どもの共通理解・発達の確認がなされているか	B	職員会議を通して、子ども達の様子を把握できるようにしてきた。個々の受け止め方もあるので、共通理解の難しさも感じられた。
日常保育のための環境構成を行っているか	B	事前準備をきちんとするようにしてきたが、行事や活動に追われてしまう時もあった。
行事の内容・行事費の改定は適切だったか	A	行事内容では、子ども達の負担を少なくしながらも、充実した行事を行えるようにした。 行事費は今年度削減できるものを決定し、料金の改定を行った。
預かり保育の保育環境を整えているか	A	利用人数が多くなった為、広い教室を使い、遊び・午睡・食事の部屋に分け、環境を整えた。

#### 4、 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	<p>担任、教職員とも子どもと丁寧に関わり、園全体で子どもの育ちを見守ってきた。個々に声掛けや対応を行い、クラスの保育がスムーズに進められるようにしてきた。これからも保護者との共通理解を大切にしていきたいと思う。</p> <p>色々な遊びを提供したり、自由遊びの時に子ども一人ひとりとの関わりを大事にしてきた。子どもの好きな遊びを一緒に共有する事により、子どもとの信頼関係を築く事ができた。</p>

#### ○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

#### 5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
危険・安全についてどのような事を気を付けるか	一日を通し、バランスよく多様な活動ができるように保育の構成を考え、起こりうる危険性（疾病・事故）について関心を持ち、安全確保に努めていく。
数量・図形・文字等への関心、感覚を高めるには	各学年で教材を作り、数の数え方や形を考えたりする。 年中・年長では、文字に興味を持てるように指導を行う。
ホームページや手紙などで、広く園の方針・活動を知らせるには	保護者だけでなく地域の方にも分かりやすく、情報を公開していく。 毎日の保育の様子をブログをまめに更新したり、行事では地域の方とも関わりを増やしていく。

## 学校評価シート（学校関係者評価）

愛隣幼稚園 学校関係者評価委員会

日時 令和元年5月24日（金）

9：30 ～ 11：30（時間）

出席者 評価委員（保護者） 6人

評価委員（副園長・教頭） 2人

### 1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・概ね適切だと思われる

### 2. 評価結果の内容は適切であったか

- ・概ね適切だと思われる

### 3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・ホームページ（ブログ）以外にも保育の様子の写真などを見れる場所があると良い
- ・安全管理について、子どもたちと話合える場を増やせば良い

### 4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・今後、具体的に取り組んでもらえるように期待している